

山口県県民活動促進基本計画

第4次改定版

【計画期間 2022年度～2026年度】

しっちょる？やっちょる？県民活動！



見守り活動



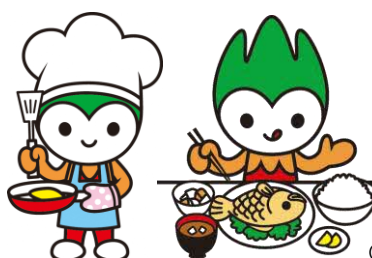
寄附



清掃活動



福祉ボランティア



こども食堂

©山口県

2023（令和5）年3月

山口県

計画改定の趣旨

2018（平成30）年11月に改定した「山口県県民活動促進基本計画」について、計画期間の満了と県の新たな総合計画の策定、県民活動を巡る情勢の変化等を踏まえて第4次改定を行いました。

計画の位置づけ

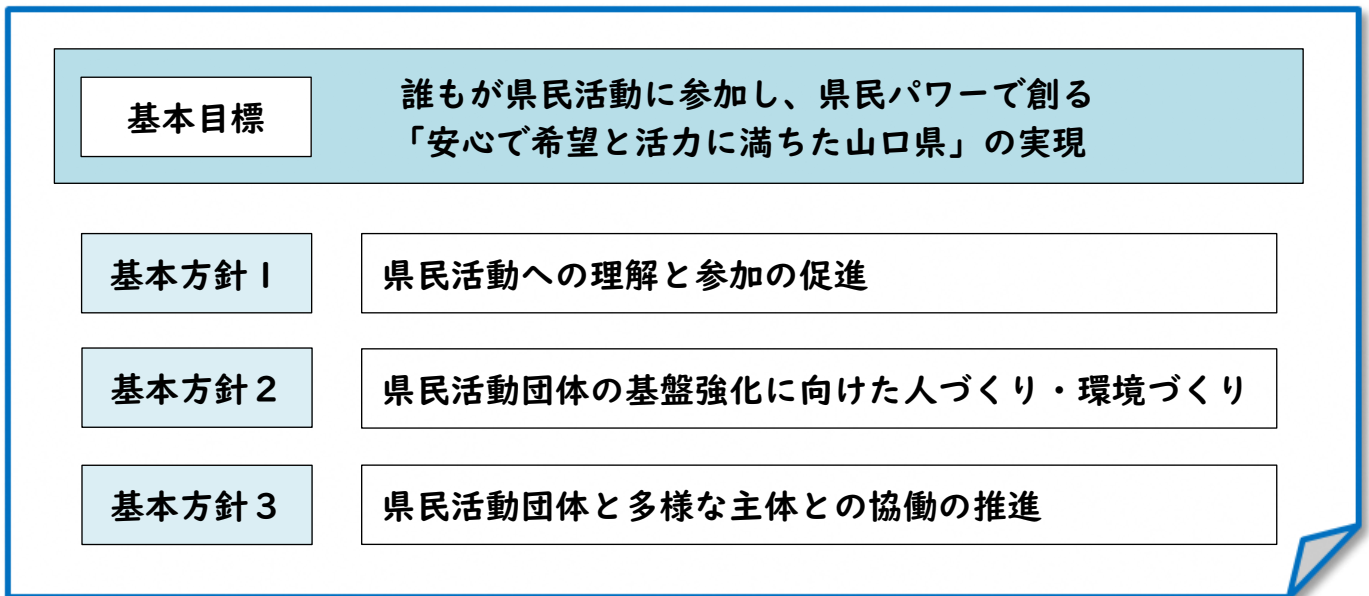
県民活動促進条例に基づく県民活動に関する施策を総合的・計画的に推進するための基本指針

計画の期間

2022（令和4）年度から2026（令和8）年度までの5年間

施策の展開

基本目標の実現のため、3つの基本方針に基づき、具体的な施策を展開していきます。



県民活動を巡る情勢の変化

- 人口減少により、地域コミュニティの担い手が減少するとともに、コロナ禍の影響により、人と人とのつながりが薄れ、地域コミュニティ機能が低下しています。
- 一方、コロナ禍は、人々の意識や価値観等に大きな変化をもたらし、都市部の人々の地方への関心が高くなるなど人の流れが生まれています。また、デジタル活用が広がり、急速にデジタル化が進展しました。

計画改定の視点

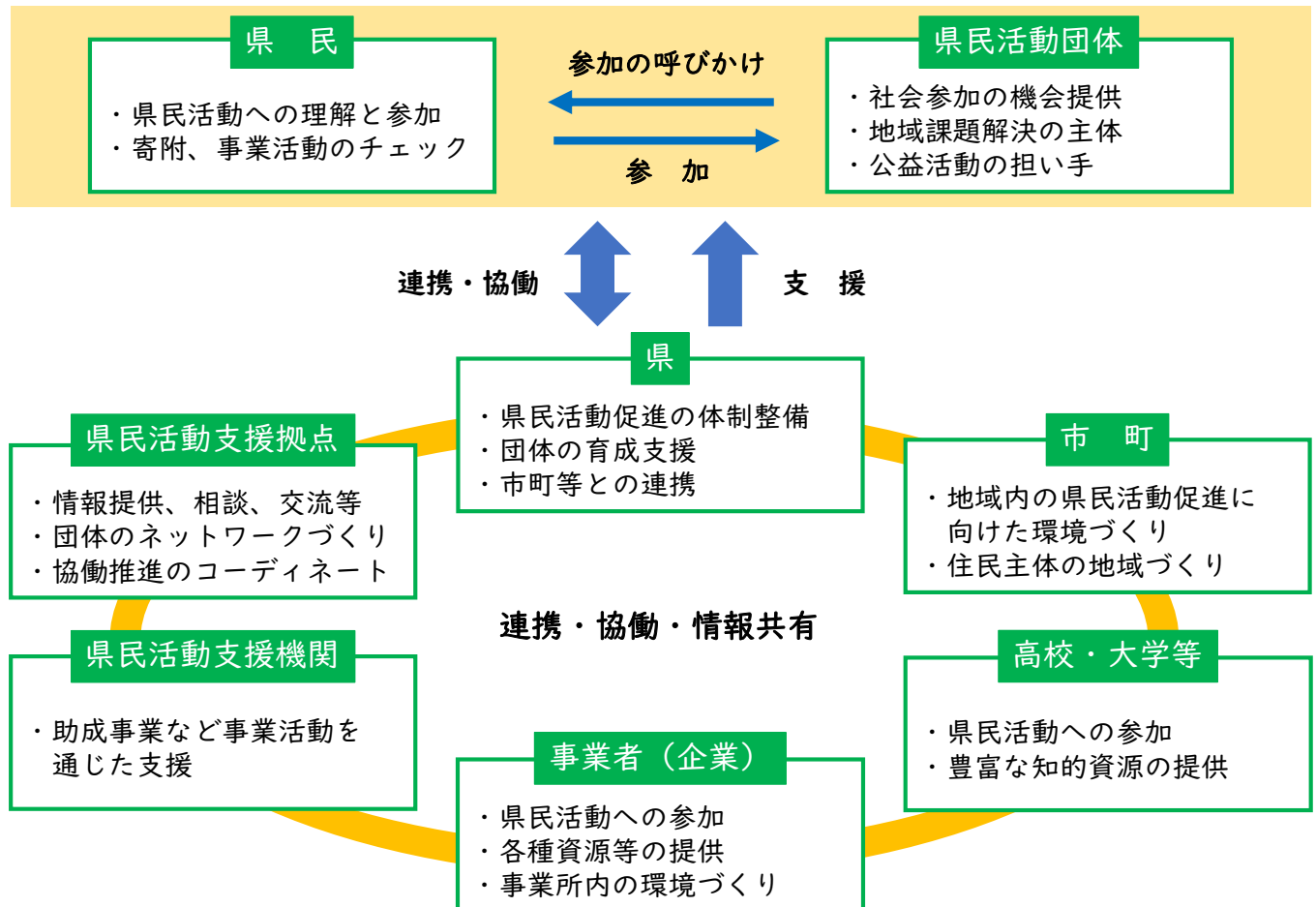
「参加の促進」、「県民活動団体の基盤強化」及び「協働の推進」の3つの視点を踏まえ、改定を行いました。

県民活動とは

県民活動とは、「営利を目的としない県民の自主的・主体的な社会参加活動で、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与することを目的とする活動」であり、具体的には次表のとおりです。

県民活動の種類	特徴等
コミュニティ活動	一定の地縁に基づき、住民が地域社会の維持及び形成を図る組織的な活動
ボランティア活動	個人あるいは志を共にするグループが自発的な意思に基づいて、他の人を助けたり、社会に貢献したりする活動 (寄附もボランティア活動に含みます。)
N P O 活 動	N P O 法人やそれ以外の民間非営利組織による組織的な市民活動 (N P O は、Non-Profit Organization の略です。)

県民活動団体と各主体に期待される役割



I 県民活動への理解と参加の促進

(1) 情報発信と普及啓発

- ・ 10月・11月の「県民活動促進期間」における重点的な普及啓発活動の推進
- ・ 「ボランティア・チャレンジ」の普及啓発

(2) イベントの開催による県民活動への理解と参加の促進

- ・ 山口きらら博記念公園で県民活動団体が活動をPRするイベントの開催
- ・ ボランティア普及啓発の展開



「ボランティア・チャレンジ」の活動

(3) 若年層の参加促進に向けた高校・大学等との連携

- ・ 高校の1人1台タブレット端末等での情報発信
- ・ 「ボランティア・チャレンジ実行委員会」によるボランティア体験の実施

(4) 地域づくりの推進力となる県民活動への参加促進

(5) 世代別や生活環境に応じた県民活動への参加機会の提供

(6) 事業者（企業）における社会貢献活動への参加促進

(7) 寄附への理解促進



イベントに参加した運営ボランティア（県民活動アンバサダー）

【評価指標】

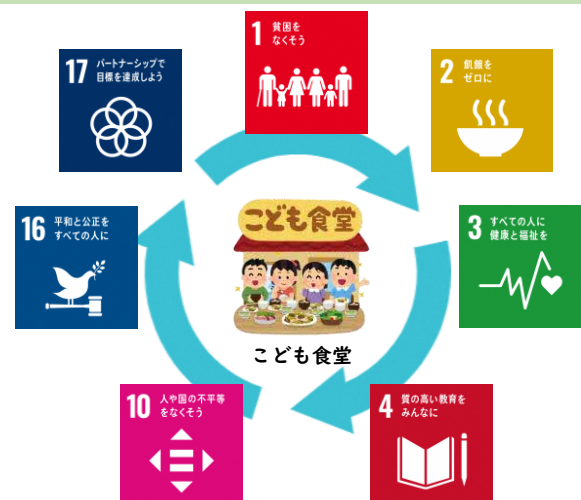
名称	現状値	目標値
県民活動団体数	2,445 団体 《2021（令和3）年度末》	2,590 団体 《2026（令和8）年度末》
若年層の参加割合が3割以上を占める県民活動団体の割合	16.5% 《2021（令和3）年度》	増加させる 《2026（令和8）年度》

「県民活動」が「SDGs」につながる！

「県民活動」と「SDGs」の関連は？

SDGsの17の目標は独立したものでなく、相互に関連しており、地域課題の解決のために県民活動に取り組むと、複数の目標を同時に達成することにつながります。

例えば、子ども食堂が扱っている課題には、1、2、3など多くの目標が関連しており、それらすべてを幅広い県民活動の連携、協力によって、協働して解決していく必要があります。



みなさんが取り組む身近な県民活動をSDGsに当てはめてみると、県民活動がより魅力的に感じられ、より一層やりがいを感じるができると思います！

また、団体のみなさんは、自分たちの活動をSDGsという世界共通言語で捉え直すと、同じ目標を持つ他の団体や企業との協働のきっかけになるかもしれません。

2 県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり

(1) 県民活動支援センターの機能強化

- 「山口県県民活動スーパーネット」による情報提供と機能拡充



(2) 市町民活動支援センターとの連携と設置促進

(3) 中間支援団体の育成と連携

(4) 様々な資金調達手法の普及啓発

(5) NPO法改正への対応

(6) プロボノの活用による県民活動団体の基盤強化

- 「プロボノワーカーバンク」を創設し、利用体制を整備
- 「プロボノコンシェルジュ」を配置し、団体とワーカーのマッチングや伴走支援を実施



(7) 県民活動団体のデジタル化の推進

- 団体の運営・活動のデジタル化への取組支援



左記の二次元コードから、県民活動情報サイトをご覧ください！

【評価指標】

名称	現状値	目標値
地域の支援センターの設置市町数	11市町 《2021（令和3）年度末》	19市町 《2026（令和8）年度末》
プロボノワーカーバンクの登録者数（累計）	—	100人 《2026（令和8）年度末》
認定NPO法人数	10法人 《2021（令和3）年度末》	15法人 《2026（令和8）年度末》

「プロボノ」をしよう！

「プロボノ」ってなに？

ラテン語の「Pro Bono Publico」（公共善のために）が語源で、「**仕事上身に付けた専門的な知識や技術を活かして社会貢献するボランティア活動**」を意味します。

プロボノは、弁護士等の法律に携わる方々が、無料の法律相談等のボランティア活動を行ったのが始まりと言われ、現在では、様々な分野に広がっています。

どんな分野があるの？

企画・事業開発	マーケティング・広報	コンサルティング	ファシリテーション
IT活用、Web	画像・動画編集	調査・分析	研究・開発
会計・経理	営業	事務	ライティング

など

県民活動団体は、人材不足という課題を抱えている団体が多いため、みなさんの専門的な知識・技術を求めています！

自分のスキルを活かして地域の役に立ちたい！誰かの役に立ちたい！そんな思いをお持ちの方は、ぜひプロボノをしてみませんか？

3 県民活動団体と多様な主体との協働の推進

(1) 「あいかさねっと」を活用したマッチングの推進

- ・ 「あいかさねっと」の周知及び普及啓発
- ・ 「あいかさねっと」の利便性向上に向けた取組の推進

(2) 「協働ファシリテーター」による協働の推進

- ・ やまぐち県民活動支援センターに「統括協働ファシリテーター」を配置し、協働をコーディネート
- ・ 市町民活動支援センタースタッフ等を対象として養成研修を開催し、養成者を「地域協働ファシリテーター」として配置
- ・ 協働の取組の成功事例を市町民活動支援センター間などで共有し、課題解決へと導く情報共有・検討会議を定期的に開催

(3) 県との協働推進

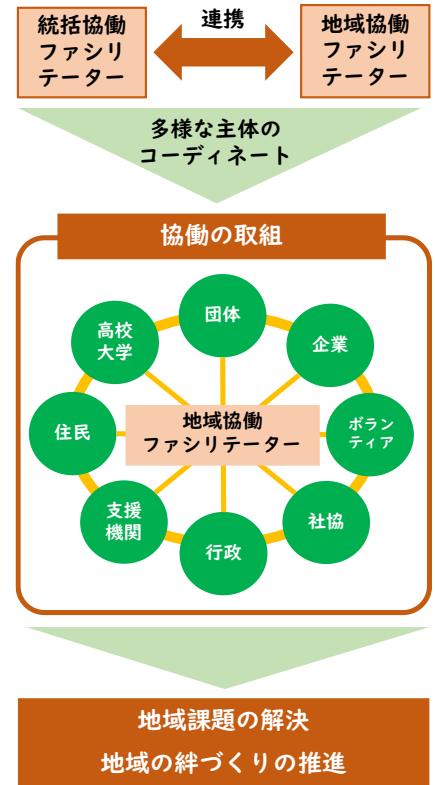
(4) 市町との協働推進

- ・ 「地域協働ファシリテーター」による支援

(5) 事業者（企業）との協働推進

- ・ 経営者や従業員の専門性を活かしたプロボノの促進

(6) 若年層の参加促進に向けた高校・大学等との連携〔再掲〕



【評価指標】

名称	現状値	目標値
「あいかさねっと」等を通じたボランティア活動マッチング数	1,292人 《2018（平成30）～ 2021（令和3）年度》	1,500人 《2022（令和4）～ 2026（令和8）年度》

「やまぐち県民活動支援センター」を利用しよう！

センターってどんなところ？

コミュニティ活動やボランティア活動、NPO活動など、県民のみなさんの自主的・主体的な活動を支援しています。

みなさんに気軽に利用していただき、交流が広がり、活動が活発化することにより、社会の様々な分野において、みなさんの力が大いに発揮できることを期待しています。

どんな支援をしているの？

- 県民活動やNPO法人に関する相談対応
- 各分野の専門家による無料相談対応
- 意見交換会や講座・セミナーの開催
- 印刷機、紙折り機、断裁機等の貸出
- 交流コーナーやZoomルームの貸出

センターは、山口市神田町1-80
防長青年館（パルトピアやまぐち）
の2階にあります！
ぜひ、お気軽にお立ち寄りください！



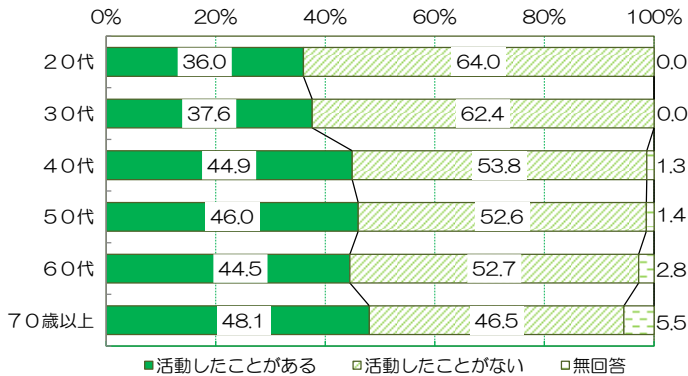
県民活動支援センターの他に、みなさんに身近なところにも、活動を支援する市町民活動支援センター等の支援拠点があります。

気軽に相談ができるので、まずは支援拠点を利用してみませんか？

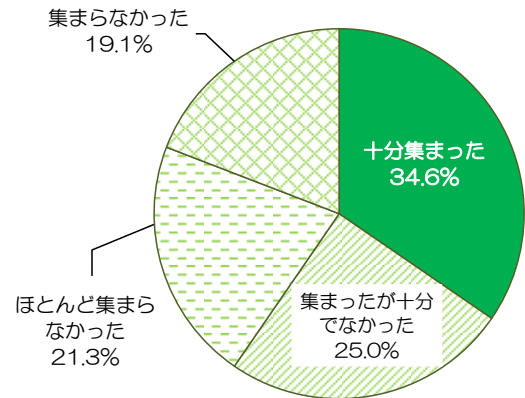


関連データ

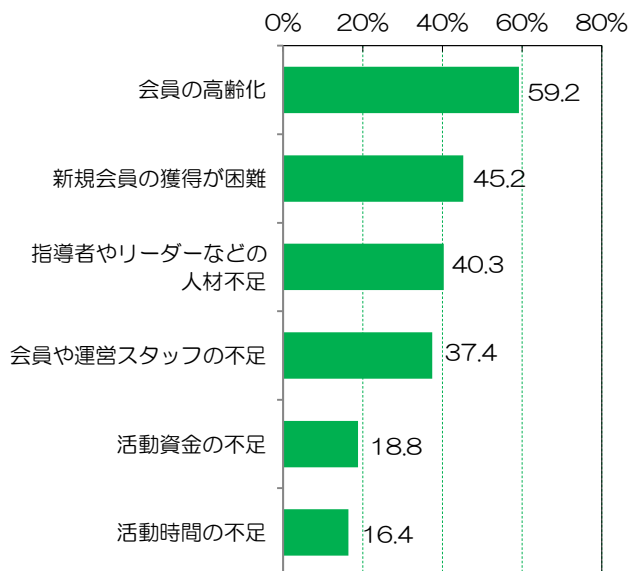
① 県民活動への参加状況（年代別）



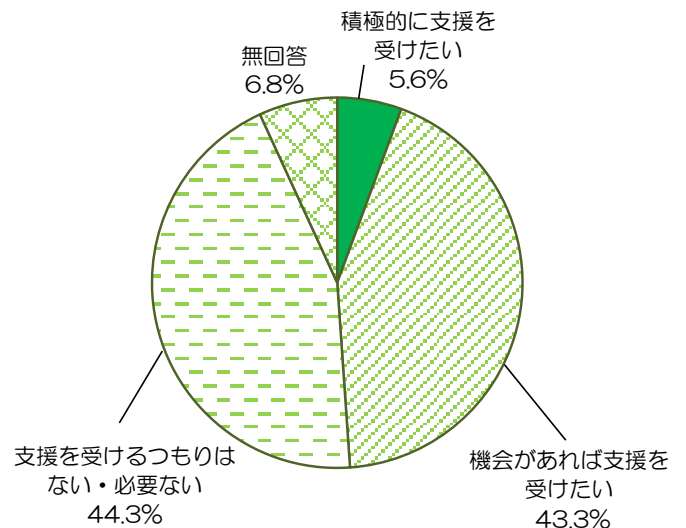
② ボランティアの募集結果



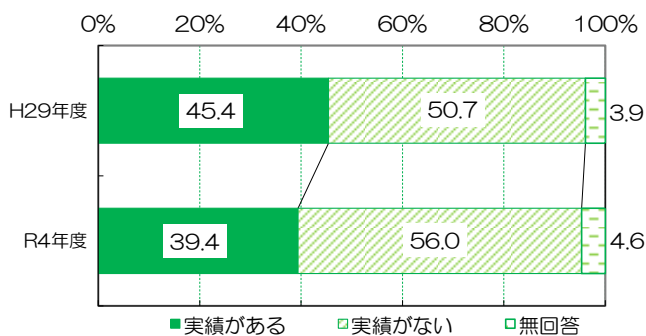
③ 県民活動団体が活動を行う上での課題



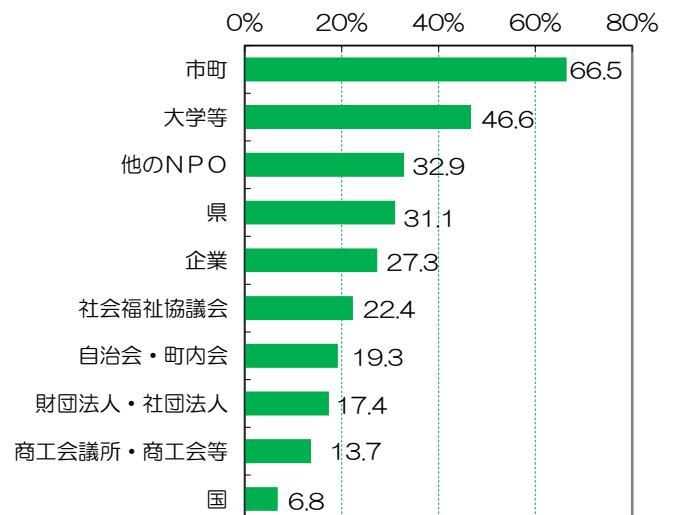
④ プロボノワーカーの支援希望



⑤ 多様な主体との協働の状況



⑥ 協働の相手方（複数回答）



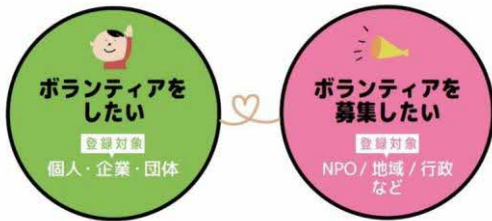
【資料：①…令和3年度県政世論調査 ②～⑥…令和4年度県民活動団体の活動実態調査】



「あいかさねっと」に会員登録して、ボランティアに参加しよう！ボランティアを募集しよう！

「あいかさねっと」ってなに？

公募により決定した「やまぐち社会貢献活動支援ネット」の愛称です。
ボランティアをしたい個人・事業者（企業）・団体とボランティアをしてほしい団体をつなぐマッチングサイト。登録することで、ボランティアへの参加申込みや、ボランティア募集情報の発信を行うことができます。



以下の二次元コードから、スマホ対応ページをご覧ください！



どんなボランティアがあるの？

期間を定めて募集されるボランティアもあれば、年間を通じて募集されているボランティアもあります。

- フードバンク：食品管理・整理、食品回収
- こども食堂：食事提供ボランティア
- 耕作放棄地の草刈り、里山の竹林整備
- 保護犬・保護猫のお世話 など



どんな便利な機能があるの？

LINE配信機能

- 山口県内のボランティア募集情報が分かる！
- あいかさねっとへLINEで気軽に問い合わせができる！



LINEのお友達登録は、左記の二次元コードから！

マッチングメールへのお返事機能

- マッチングの案内メールをクリックすると、ボランティアに参加申込みができる！

参加申込みが簡単！



やまぐち健幸アプリとの連携

- あいかさねっと登録のボランティア活動に参加すると、「やまぐち健幸アプリ」のポイントが獲得できる！



会員登録することにより、ボランティアに参加したい人は、自分の希望に沿ったボランティア情報が届きます！また、インターネットを活用して、情報交換がスムーズにできます！ぜひ、会員登録して、みなさんもボランティアに参加、ボランティアを募集しませんか？



県民活動
シンボルマーク

発行：2023（令和5）年3月

編集：山口県環境生活部県民生活課

〒753-8501 山口市滝町1番1号

TEL 083-933-2614 FAX 083-933-2629

E-mail a12100@pref.yamaguchi.lg.jp